

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和3年	会計コード	25	国民健康保険	事業コード	21360	
事業名	保健事業費						
評価担当課	所属名	保)保険医療部 保険企画課					
	課長名	山本 慶一	担当者名	富田・岸田・石川	電話番号	211-2887	
施策名	主	地域に密着した保健福祉サービスを提供する環境づくり					
	副						
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外		戦略ビジョン	○ 対象 ● 対象外			
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費						
	○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理						
事業内容	実施形態	○ 直営 ● 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助助成 ○ その他					
	目的	短期	・被保険者の健康や医療に対する理解を深めること ・医療機関からの医療費請求額の確認				
		長期	・医療保険財政の健全化 ・保険料の上昇抑制 ・被保険者の健康の保持増進				
	取組内容	国民健康保険事業の運営の安定化を図るため、被保険者の健康の保持増進のために必要な事業、療養の給付等に要する費用の適正化のための事業、その他の事業を実施する。 なお、国保の保健事業には、保健衛生との連携を必要とする場合が少なくないため、実施にあたっては保健所関係部課の技術的な助言を受け、共同して事業計画を立てる必要がある。					
	実施結果	・保健所が実施している以下の予防接種について、国保被保険者分の費用負担をした。高齢者インフルエンザ予防接種費用負担(86,792人分) 肺炎球菌予防接種費用負担(5,408人分) ・生活習慣病の重症化予防のため、特定健診において受診勧奨値となった未受診者への受診勧奨及び服薬治療者(希望者)への保健指導を実施した。また、糖尿病治療中断者への受診勧奨の試行的に実施した。 ・令和4年1月中旬に令和3年1～10月受診分の医療費のお知らせを306,568世帯へ、令和4年3月上旬に続く11月及び12月受診分を190,053世帯へ送付した。					
事業実施における工夫点	生活習慣病重症化予防事業においては、新型コロナウイルスの流行状況にあわせて、訪問を中止し電話とする等支援方法を変更し、継続して実施できるよう工夫した。						
対象者	全被保険者(医療費通知)、生活習慣病重症化予防が必要な者			開始	0 年度	終了	0 年度
関連法令・条例・要綱等	国民健康保険法第82条、104条、札幌市国民健康保険条例第8条						
他都市の状況	法第82条の規定に基づき、各保険者がある実情に合わせて、被保険者の健康の保持増進のために必要な事業を行っている。						

◎事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算	令和3年度予算	令和3年度決算	令和4年度予算	
事業費	365,412	324,844	326,230	342,502	
うち特定財源	365,412	324,844	326,230	342,502	
人工	0.0	0.0	0.0	0.0	
人件費	0	0	0	0	
計(事業費+人件費)	365,412	324,844	326,230	342,502	
事業費の内訳	令和3年度決算	インフルエンザ・肺炎球菌予防接種:277,973千円 生活習慣病重症化予防の支援等に係る人件費:14,916千円 医療費のお知らせ郵送費等:32,444千円 その他:897千円			
	令和4年度予算	インフルエンザ・肺炎球菌予防接種:287,027千円 生活習慣病重症化予防の支援等に係る人件費:20,433千円 医療費のお知らせ郵送費等:29,990千円 その他:5,052千円			

◎検証(振り返り)

活動指標1	指標名	元気アップ応援事業実施数			
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
	20	170	38	200	
活動指標2	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
成果指標1	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
成果指標2	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
項目	判定	理由			
事業の成果 (目的をどの程度達成できたか)	A	生活習慣病の重症化予防に関し、被保険者への支援を行うことにより、適切な受診行動や身体状況の変化、生活習慣病の改善効果が見られた。			
事業規模 (事業ボリュームは適切か)	A	生活習慣病の重症化予防に関し、学会基準や国・道の基準を参考にリスクの高い対象者を抽出しており、規模は適切と考える。			
事業の実施手法 (事業の効率性、実施主体は適切か)	A	<ul style="list-style-type: none"> ・予防接種費用負担について、保健所と連携し、保険者負担とすることにより交付金歳入を得るなど効果的に実施している。 ・生活習慣病の重症化予防に関し、会計年度任用職員の活用により効率的に業務を実施している。 また、実施方法は国や道の示す手引き等を踏まえ、訪問・文書・電話の組み合わせにより柔軟に実施している。			
対象者の満足度 (対象者のニーズにしているか)	A	<ul style="list-style-type: none"> ・元気アップ応援事業参加者に対して実施しているアンケートの結果では、9割前後の方が満足と答えている。 ・医療費のお知らせ発送にあたり、確定申告の医療費明細として活用できる様式とすることや送付時期を配慮しており、被保険者の満足につながっていると認識している。 			
市民参加の実施	<input type="checkbox"/> 企画 <input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 評価 <input checked="" type="checkbox"/> 対象外		市民参加結果への対応	<input type="checkbox"/> 回答 <input type="checkbox"/> 反映	
今後の改善点	生活習慣病の重症化予防に関し、以下の点について改善を検討。 (元気アップ応援事業)被保険者の更なる参加 (健診フォローアップ事業)受診勧奨後の受診率の更なる向上。				
前回の評価	<input checked="" type="radio"/> A <input type="radio"/> B <input type="radio"/> C <input type="radio"/> 評価省略対象事業・前年度実施なし				
今年度取り組んだ見直し内容	生活習慣病の重症化予防に関し、リスクの高い対象者への取り組みとして、糖尿病治療中断者受診勧奨事業の実施を開始した。		見直し効果額 (前年度)	0	千円
今回の評価	<input checked="" type="radio"/> A <input type="radio"/> B <input type="radio"/> C <input type="radio"/> 評価省略対象事業・前年度実施なし				
評価の理由	受診勧奨の結果は今年度評価予定。				
次年度の取組の方向性・改善内容	事業内容	<input type="radio"/> 改善 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 休止・廃止 生活習慣病の重症化予防に関し、同様の事業を引き続き実施するとともに、次期保健事業プラン策定に向け、事業の在り方を検討していく。			
	予算	<input type="radio"/> 拡充 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> その他 次年度も同規模を見込んでいる。		見直し効果額	0 千円